

## 個人情報保護法等に基づく公表事項等

1. 当組合が取扱う個人情報の利用目的（保護法18条1項及び番号法29条3項関係）
2. 当組合が取扱う保有個人データに関する事項（保護法24条1項関係）
3. 個人信用情報機関及びその加盟会員による個人情報の提供・利用について
4. 第三者提供に関するオプトアウト制度の事項（保護法23条2項関係）
5. 共同利用に関する事項（保護法23条3号関係）

保護法23条4項3号は、第三者提供の例外として、個人データを特定の者との間で共同して利用する場合であって、その旨及び一定の事項を本人が容易に知り得る状態に置いているときは、第三者提供にいう「第三者」に該当せず、あらかじめ本人の同意を得ないで、その共同利用者に個人データを提供できることを定めています。

この規定に諸づき、当組合が共同して利用する場合については次のとおりです。

- (1) 全国共済農業協同組合連合会との間の共同利用
- (2) 北海道信用農業協同組合連合会および農林中央金庫との間の共同利用
  - ① 共同利用するデータの項目
    - ・氏名、性別、年齢、続柄、生年月日、住所、電話番号、職業、勤務先等
    - ・借入金残高、貯金残高等、信用事業取引の内容がわかる情報等
  - ② 共同して利用する者の範囲
    - ・当組合
    - ・北海道信用農業協同組合連合会
    - ・農林中央金庫
  - ③ 共同利用する者の利用目的
    - ・JAバンクグループとしての金融機能不正利用防止に向けた取り組み
  - ④ 個人データの管理について責任を有するもの
    - ・当組合
- (3) 土地改良区等との間の共同利用
- (4) 北海道農業信用基金協会等との共同利用
- (5) 手形交換所等との間の共同利用